

「教育課程企画特別部会」の議論から考える

質の高い
探究的な学び

と

情報の領域
(仮称)

「教育課程企画特別部会」における「質の高い探究的な学びの実現（情報活用能力との一体的な充実）」の議論の中で「探究的な学びと一体的・重点的に指導できるよう、情報活用能力を育む領域を付加して学ぶ」ための「情報の領域（仮称）」を設ける案が示されました。これを受け、日本生活科・総合的学習教育学会では、会員の皆様と総合的な学習/探究の時間と情報活用能力の育成をどのように理解しておけば良いのかを整理したいと思います。

2025年 8月24日 日

- 日時：2025年8月24日（日）17:00～18:30
- 場所：ZOOMウェビナーによる開催
- 無料（事前申し込み制）

※8月20日（水）までにお申し込みください

— 内容 —

- 17:00-17:10：開会のあいさつ（会長・中野真志）、趣旨説明
- 17:10-17:30：「企画特別部会」における議論の概要説明（教科調査官・齋藤博伸）
- 17:30-17:50：「情報の領域（仮称）」に関する論点整理・コメント（黒上晴夫）
- 17:50-18:10：参加者との意見交流・質疑
- 18:10-18:15：総括コメント

論点整理：黒上 晴夫 氏



関西大学 総合情報学部 教授
総合的な学習/探究の時間の充実やその基礎となる
シンキングツールなどについて研究を進める
先日の中央教育審議会 教育課程企画特別部会で「総合的な学習・探究の時間の価値と情報活用能力の育成」について報告

